

「みんな参加型の循環社会」

エコふぁみアプリに登録してイベントに参加すると50ポイントGET!
詳細はこちら



地球温暖化を防ぐために できることは何でしょうか。

身近な行動を考える
きっかけにしませんか?
皆様のご参加をお待ちしております!

学生ボランティア 募集!

ボランティア参加証明書を発行します! 詳細は下部にある参加申し込みのQRコードからアクセス!

日時

2025年10月4日(土)
13:30~16:00 (開場13:15)

場所

熊本学園大学 14号館
「高橋守雄記念ホール」

タイムスケジュール

開会 13:30
・気候変動について
・実践報告

講演 岩元 美智彦さん
「みんな参加型の循環社会」

閉会 16:00

講師

岩元 美智彦

株式会社JEPLAN
共同創業者・会長



★おもちゃのリサイクルをはじめ、国際的なスポーツ大会でメダルをリサイクルする取り組みを実施するなど、数々のチャレンジをリード。ハリウッド映画に登場するゴミで走る 車型タイムマシンを、回収した衣類から製造したバイオエタノールを燃料にして実際に走らせたことで有名。2015年アショカフェローに選出。

※プロフィール詳細は裏面

くまもとスポーツユナイテッドは、熊本県・熊本市と脱炭素社会の実現に向けた連携協定を結びました。衣類回収コーナーで元熊本ヴォルターズの小林慎太郎さんとも会えるチャンス!!是非お越し下さい!



くまもとスポーツユナイテッド
小林 慎太郎
(こばやししんたろう)

元プロバスケットボール選手「Mr.VOLTERS」と呼ばれた熊本ヴォルターズの象徴。2021年に現役を引退。背番号7はチーム初の永久欠番。



お申し込み メールまたは右のQRコードからお申し込み下さい。
info.sdgs.association@gmail.com



※ メールでお申し込みの場合は、以下の内容をお知らせください。
件名:「みんな参加型の循環社会」 本文:お名前・連絡先(電話番号)・参加人数

後援



熊本県地球温暖化防止活動推進センター
(NPO法人 SDGs Association 熊本)
〒861-8010 熊本市東区上南部2丁目5-36 II-105
HP: <https://kccca-sak.net> TEL: 080-3979-7716



【講師経歴】

岩元 美智彦（ いわもと みちひこ ・ 1964年 ）

株式会社JEPLAN（旧社名：日本環境設計株式会社）

共同創業者・会長。

2015年 アショカ・フェローに選出。



1964年鹿児島県生まれ。1985年、大学生だった21歳のときハリウッド映画を観て、ごみを燃料にして動く車型タイムマシンに衝撃を受け、「未来にはごみが資源になる。実現するのは日本のテクノロジーだ」と確信する。

大学卒業後、繊維商社にて営業職としてキャリアをスタート。取引の傍らで廃棄される製品のリサイクルが日本の課題であると感じ、企業での再生繊維の開発・普及・啓発に5年間、繊維製品のリサイクルのビジネスモデル構築に7年間携わる。その経験から、資源が循環する社会を実現するためには、テクノロジーだけではなく誰にでもわかりやすく参加しやすい「消費者参加型」のしくみが必要であることに気づく。

2007年1月、共同創業者・代表取締役 執行役員社長 高尾正樹とともに「日本環境設計株式会社」を設立。2008年、綿繊維からバイオエタノールをつくる技術開発に成功。また2010年、衣料、繊維製品をリサイクルしたい消費者と企業を結ぶ「FUKU-FUKUプロジェクト」を開始。さらに2012年には、環境省と連携してプラスチック製品の回収実証実験である「PLA-PLUSプロジェクト」を開始。

2015年、消費者から集めた衣料品などでつくったバイオエタノールを燃料に車型タイムマシンを走らせるイベントを実施。映画で主人公がたどり着いた未来の日付である10月21日、都内で車型タイムマシンを走らせることに成功し、ついに30年越しの夢を叶えた。

トーマツベンチャーサポート・野村證券主催「年末特大版Morning Pitch」最優秀賞受賞(2014年)。2015年日本人としては5人目となるアショカ・フェローに選出。EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2015ジャパン チャレンジング・スピリット部門大賞受賞。2016年日経ビジネス次代を創る100人選出。Japan Venture Awards2017中小企業庁長官賞受賞。スーツ・オブ・ザ・イヤー2020受賞。2021年ベスト・ファーザー イエローリボン賞の経済部門を受賞し、俳優の谷原章介とともにベスト・ネクタイスト賞にも選出された。

【著書】

『「捨てない未来」はこのビジネスから生まれる

赤字知らずの小さなベンチャー「日本環境設計」のすごいしくみ』

ダイヤモンド社 2015年



【参考資料】

① リクナビnextジャーナル（2015年12月）

「デロリアン」がごみ燃料で走った！

リサイクル技術で日本は資源大国になれるか



② 致知出版社（2023年1月）

化学的リサイクルで資源の争いのない世界を実現する



③ PRESIDENT online（2023年3月）

「石油を掘らなくても車は走る」ゴミ資源を半永久的に循環させる、世界が注目する日本の「すごい技術」

